

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390700116
事業所名	認知症グループホームみなみやま

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	評価
	法人施設内や近隣スーパーマーケット等で認知症サポーター講座を開催している。コミュニティセンターで開催されるはつらつクラブに参加して、健康体操を行ったり、認知症カフェに参加するなどして、地域との交流を深めている。また、敷地内のこども園と世代間交流をしている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3)	評価
	入居者家族、東部いきいき支援センター職員の参加を得て2か月に1回年6回、小規模多機能ホームと合同で開催している。声掛けはしているが、地域の有識者等の参加はない。会議の案内は家族全世帯に配布している。苦情などについての話し合いや家族向けの研修などを行い、出席率を高める工夫をしている。議事録は閲覧できるようにしており、検討事項等はホームの新聞に掲載している。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	評価
	認定や更新業務手続き、セミナー等への参加、事業所連絡会への出席等市との関係性や継続性を深めている。また包括への困難事例の相談や名介研のメンバーとしての活動を通して市と協力関係を築いている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	評価
	入居者は日々のケアの中で聞き、家族からの意見は、面会時や行事の場で収集し、検討をしてケアに繋げるようにしている。毎年実施しているユーザー評価での問題等について検討したうえで、改善策を運営やケアに活かしている。家族会を年1回開催し、職員と話し合いながら家族の意見や要望等を把握し、運営に反映するようにしている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	-	×	×	○	○	○	○		